

日本睡眠環境学会	会長	井川 正治 様	(欠席)
武蔵野大学	名誉教授	橋本 修左 様	
日本睡眠環境学会		黒田 稔 様	
株式会社ロマンス小杉		古田土賢一 様	
一財) 日本ふとん協会		只野 悟 様	
東洋羽毛工業株式会社		津田 祐一 様	
西川株式会社東京オフィス		中村 晴恵 様	(欠席)
西川株式会社大坂オフィス		藤田 貢 様	(欠席)
東洋紡株式会社		藤本 麻由 様	
一社) 日本寝具寝装品協会	(事務局)	池田 努	

SBI：睡眠環境・寝具指導士認定委員会 議事録

記

開催日時 : 2022年7月7日(木) 13時00分~14時00分

開催場所 : WEB形式(ZOOMミーティング)

議 題 :

- (1) テキスト改編の内容及び進捗について(情報共有)
- (2) SBI資格認定試験のスケジュールについて
- (3) 教育セミナーについて
- (4) その他

議事内容 :

- (1) テキスト改編の内容及び進捗について

寝具編については、当初の予定通り今年中の完成を目指して進める予定。

作業に伴う新たなデータ(図・写真等)取得に費用が掛かる場合は、事務局へ相談してもらうように伝えられた。

睡眠編については、書名:「睡眠環境学入門」とし、発行元:日本睡眠環境学会、監修:学会内・睡眠教育委員会、ページ数:約150ページ、印刷会社:技巧社にて2023年5・6月の完成予定。著者は橋本先生、広重先生、平野先生、田中先生、古田土先生を中心として進められる旨の説明が橋本委員よりなされた。

- (2) 今後の認定試験の日程について

現状を踏襲し2023年3月開催する案、新テキストで2023年8月開催する案、が事務局より提案があり検討がなされた。

(意見)

- ・2022年3月開催を止めることで、年度としての継続性が無くなってしまうことに問題ないのか。→(時事務局より)受験者には年度の意識は無く、第10期として継続性は保たれるものと思われる。
- ・現行の睡眠編テキストの残が40部ほどであり追加印刷も不可能なことから、2023年8月に新テキストで行う方が良いのではないかと。

- ・企業の年度末にかかる時期の開催に支障はないのか。→（委員より）年度末での影響はあまり感じられない。
- ・どちらかと言えば、8月の方が受験しやすい時期だと思える。
- ・2023年3月及び8月続けての開催は、受験者が分散してしまう可能性がある。

上記の意見があり、欠席者の意見も聞く必要があることから、後日、事務局よりメールにて意見聴取を行うこととした。

（3）教育セミナーについて

7月23日（土）開催の日本睡眠環境学会・教育セミナーをSBI教育セミナー（更新ポイント付与）とした旨の報告が事務局よりあった。開催までの期間があまりなかったことから、事務局の判断で更新ポイントセミナーとしたとの事情説明が添えられた。

（4）その他

- ・JBA発刊の「ふとん品質表示規程集」改訂に併せて、ふとん等の品質表示に関するセミナーを検討しているとの提案があったが、有資格者への教育カリキュラムをきちんと組んだ上でのセミナーであるべきとの意見が出され、再検討課題とした。
- ・昨年度の更新対象者（更新ポイント 30P有）が所属企業での一括申請から漏れてしまい、更新出来なかったとの相談を受けて、特例として救済措置を行うか否かの検討がなされた。討議の結果、企業一括申請で本人に落ち度が無いのであれば、無条件での特例更新として了承された。事務局より状況を再確認し申し出通りの場合は更新手続きに入る予定。

以上